

[総合検診日程]

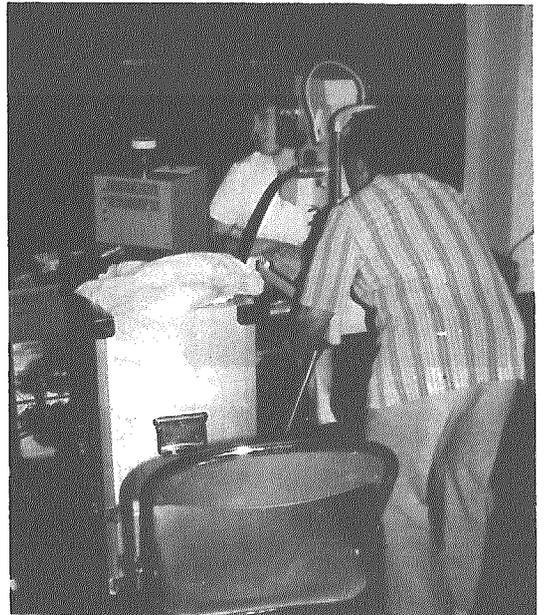
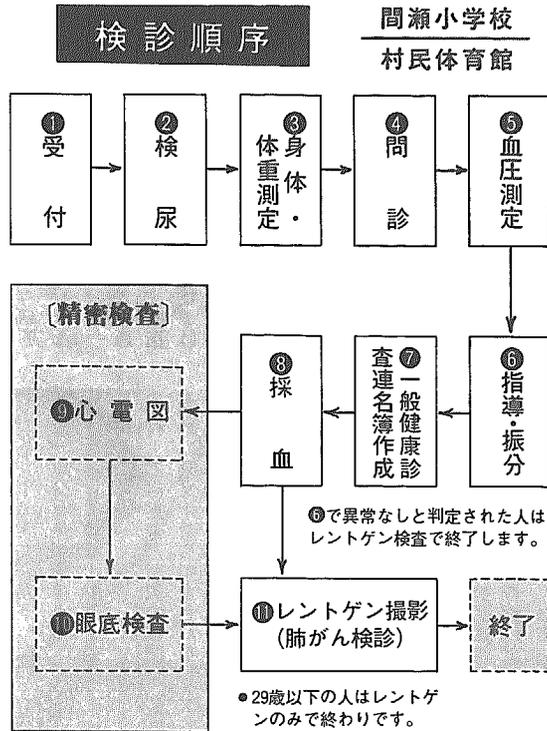
受付時間 期日・会場	(午前) 9:00~11:00	(午後) 12:30~3:00
6月9日(月) 間瀬小学校	間瀬1区・2区・3区 4区	間瀬5区・6区・7区
6月10日(火) 村民体育館	金池・石瀬・久保田 猿ヶ瀬・南谷内	岩室・樋曾・栄
6月11日(水) 村民体育館	橋本・西長島・北野 西中・白鳥・湯上	夏井・横曽根・西船越 新谷・油島・高畑
6月12日(木) 村民体育館	原・津雲田・富岡・高橋 和納9区・11区	和納1区・2区・10区 12区
6月13日(金) 村民体育館	和納3区・4区・5区	和納6区・7区・8区

肺がん検診

昨年の総合検診から実施した肺がん検診。対象は五十歳以上の人で、次に該当する方に行います。受診料が二千円かかりますが、健康を確認するため、ぜひ受診してください。

①喫煙指数が六〇を超える人(一日のたばこ本数×喫煙年数) ②せきやたんが一月以上続く人 ③三か月以内に一回でも、血たんの出たことのある人 ④重クロム酸や石綿などを取り扱う仕事に従事している人か以前にその職歴のある人

検診順序



昨年の検診風景

総合検診
6月9日から

健康チェックで からだへの愛情を...

気づいたときはもう手遅れ。そうならないためには、定期的に検診を受けることです。早期発見は早期治療につながります。村では年1回総合検診を実施し、みなさんの健康づくりのお手伝いをしています。昨年は2,424人が受けました。今年は今月9日からです。ぜひ受診を——。

受診率六二・五%

気づいたときはもう手遅れ。そうならないためには定期的に検診を受けることです。早期発見、早期治療が最も効果的です。村では皆さんの健康のお手伝いをするため、年一回総合検診を実施しています。

健康を確かめよう

では、なぜ総合検診を受けなければならぬのでしょうか。自分の体は自分が一番知っている、と思われている方もいるかもしれません。

総合検診では、レントゲン、貧血、循環器(心臓・じん臓など)などを検査します。総合検診の受診率は昨年六二・五%。全村で三千八百七十六人の対象者で受診者は二千四百二十四人。三人に二人の割合です。三年以上受診していない人が三百四

十二年もいます。ご自分の健康確認のためにも今年は必ず受けてください。なお、年ごとの受診率は、五十八年六二・六%、五十九年六二・〇%、六十年六二・五%となっています。

検診の内容は

▽対象者は：村内にお住まいの三十歳以上の方で、職場の検診や人間ドックなど総合検診の内容と同様の検査を受ける方以外の人です。(ただし、レントゲン検査と貧血検査は十六歳~二十九歳までのみなさんも対象になります)▽受診票をお持ちください。すでにご家庭に受診票をお届けしてありますが、あなたの検診日に受診票と健康手帳をお持ちの方は、それを忘れずにご持参ください。

一般検査に含まれていますが、十六歳から二十九歳までの人(学生は除く)で勤務先などで年一回のレントゲン撮影を受けない人も対象になります。④貧血検査：十六歳から二十九歳までの、女性が対象で、希望者(受け付けはレントゲン会場で)に実施します。⑤肺がん検査：申し込みのあった人に行います。なお、五十八年から一般健康診査で「要医療」と診断された人は、あとで「健康手帳」を差し上げますので、それを持って専門医の診察を受けてください。

検診の内容は、①一般検診：全員(三十歳以上の人)から受けていただきます。②精密検査(二次検査)：一般検査の判定の結果、必要な方から受けていただきます。③レントゲン検査：一

総合検診はご自分の健康度をチェックできるよい機会です。自覚症状がなくとも年一回、この検診を受け、自分では気がつかない病気の早期発見や徐々に進行する成人病予防のため、ぜひご利用ください。

「健康づくり」 まかせて!!

保健委員会

先月13日、保健センターで「保健委員会」が開かれ、新しい役員が決まりました。保健委員会は各地区から選出された89人の保健委員で構成され、健康管理や食生活改善などを学び、村とともに地区の健康づくりに奉仕します。

- 役員は次のみなさんです。
- ▷会長…堀越節子(白鳥)
 - ▷副会長…伊藤直子(間1)、水倉桂子(和3)
 - ▷幹事…石川百合子(猿ヶ瀬)、三富うめ子(樋曾)、樋口ナナ子(北野)、大岩経(原)、淡路道子(和11)、滝沢セツ(和12)
 - ▷会計幹事…柏木洋子(間2)
 - ▷会計幹事…阿部マサ子(油島)、平野悦子(和1)

(敬称略)